



平成 28 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 A p p B a n k 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 宮 下 泰 明  
(コード番号：6177 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 グ ル ー プ CFO 廣 瀬 光 伸  
(TEL. 03-6302-0561)

## 通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 10 月 15 日に公表いたしました、平成 27 年 12 月期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想と本日発表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 平成 27 年 12 月期 連結業績予想と実績値との差異

(1) 通期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想値 (A)	4,031	726	650	416	円 銭 64.47
実績値 (B)	3,966	912	861	551	85.39
増減額 (B-A)	▲64	+186	+210	+135	—
増減率 (%)	▲1.6	+25.7	+32.4	+32.5	—
(ご参考) 前期 実績	3,012	644	521	284	41.96

(注) 当社は平成 26 年 6 月 17 日付で普通株式 1 株につき 2,000 株の株式分割を行い、また平成 27 年 7 月 28 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

### 2. 差異が生じた理由

売上高については、iPhone の新製品がマイナーチェンジだったことにより、主力商品のスマートフォンケース等の売上が伸び悩み、ストア事業の実績が予想値を下回った影響によるものです。

営業利益については、予定していたプロモーション費用について費用対効果を精査した結果、支出を見送ったこと及びコンテンツ開発にかかる開発期間の延長により、主な開発費用の支出が翌期にずれ込んだことによるものです。

経常利益については、当社は上場時に新株発行を行わなかったため、予想値に含まれていた上場に係る新株発行費用が生じなかったことなどの結果、上記の差異が生じることとなりました。

以上